

別紙2 審査評価項目（広報たからづか「市政マンガ」制作業務に係る公募型プロポーザル）

要件項目	評価基準
1. 全体	
① 委託業務の理解度	仕様書の「2 目的」と「3 現状と課題」、資料2の「作成方針（コンセプト）」を理解した上で、課題を解決するような提案がされているかを評価する。
2. 企画提案内容	
① 画力	マンガの画力について評価する。
② 構図	市が提供するシナリオから、その意図を汲んだ構図となっているかを評価する。
③ オリジナリティ（独創性）	独自のストーリー展開、意外性のある演出など、市民の目を惹きつけ行動変容を促すための独創的なアイデアを評価する。
④ 社会通念上の相当性	社会一般に通用している常識や見解に照らし合わせて、色彩・描写が逸脱していないかを評価する。
⑤ 計画性	業務実施にあたっての事業スケジュールについて具体的に示されているかを評価する。 （様式5 業務スケジュール）
⑥ 追加提案	本市が要求している項目以外に、有効な提案を示されているかを評価する。 （SNSの活用が提案されているなど）
3. 実績	
① 類似業務実績調書	マンガ制作の実績がある場合、その実績数を評価する。 （イラスト制作の実績は除き、最大5実績まで）
② 公共団体の業務実績調書	公共団体の業務実績があれば、その実績を評価する。